

平成 25 年度 事業計画

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

(事業の運営方針)

平成 24 年度は、健康食品の分野において「機能性評価モデル事業」の課題解決に向けて、「ベータグルカン」と「にんにく」の評価を行うとともに、協会の大きな柱の一つである「認定健康食品（JHFA）」を充実させるために「青汁」、「レスベラトロール」、「プラセンタ」についての規格基準設定を進めてきた。

特定保健用食品の分野においても、消費者庁から「特定保健用食品審査検討事業」を受託し、関係各位のご協力をいただきながら、審査に必要な試験デザイン基準の検討を行い、平成 25 年 3 月には消費者庁に報告書を提出する運びとなっている。

また、平成 25 年 1 月には消費者委員会から、『「健康食品」の表示等の在り方に関する建議』がなされ、関係省庁は平成 25 年 7 月まで建議への対応についてその実施状況の報告を求められている。

このような状況の中で平成 25 年度は下記の新規・拡大事業を盛り込んだ事業計画を策定した。

健康食品業界を取り巻く環境は絶えず変化しており、これらに柔軟に対応しながら、厚生労働省、消費者庁、消費者委員会、農林水産省、経済産業省、消費者団体との連携をさらに深め、協会及び業界の健全な発展を目指した事業を展開をしてまいりたい。

- 1 協会事業の PR と入会の促進
- 2 認定健康食品（JHFA）マーク普及事業の強化
- 3 GMP 製品マークの普及と GMP 認定工場の人材育成
- 4 安全性自主点検認証事業の拡大
- 5 特定保健用食品広告審査会（仮称）の設置運営
- 6 企業文献評価事業（仮称）の実施
- 7 食品保健指導士の養成と日本食品保健指導士会の支援
- 8 幅広い報道機関へ情報提供や消費者セミナーの開催等情報発信の強化

平成 25 年度事業計画

I. 総務部

1. 法人組織の運營業務

- ・ 評議員会の開催
- ・ 理事会の開催

2. 会員、関連団体に関する業務

- ・ 新春セミナー・新春賀詞交歓会の開催

3. 収益事業

公益事業の安定的な運営を図るため、当協会建物の 1 階奥事務室及び 4 階区画の賃貸、及び関係団体事務代行業務の受託

4. 食品保健指導士の養成に係る事業

- ・ 食品保健指導士養成講習会の開催[拡充]
 - 第 33 期養成講習会（東京） 平成 25 年 6 月 12 日(水)～15 日(土)（予定）
 - 第 34 期養成講習会（福岡） 平成 25 年 8 月（予定）
 - 第 35 期養成講習会（東京） 平成 25 年 11 月 25 日（月）～28 日（木）（予定）
- ・ 食品保健指導士認定試験
 - 第 23 回認定試験 平成 25 年 8 月実施予定
 - 第 24 回認定試験 平成 26 年 1 月実施予定
- ・ 平成 20 年度以前に資格を取得した食品保健指導士の資格更新
- ・ フォローアップ研修会の実施（4 回）
- ・ 食品保健指導士育成事業（日本食品保健指導士会委託）の実施（8 回程度）
- ・ 食品保健指導士養成講習会に係る広報活動

5. 公益財団法人の運営

- ・ 内閣府への定期報告、及び変更届出
- ・ 財務状況、事業内容の公表

6. 人事・職員研修・会計・庶務

- ・ 職員の資質向上のための研修実施
- ・ 各種委員会委員の委嘱
- ・ 実務研修生に関する業務

7. 九州支部の運営支援

(別添 九州支部事業計画)

Ⅱ. 健康食品部

1. 認定健康食品(JHFA)マークに関する事業

(1) 認定事業 [拡充]

- ・ 新規申請：37 件（認定健康食品認定審査会：6 回開催）
- ・ 更新申請：64 件
- ・ 定期検査の実施

(2) 新規規格基準の策定と既存規格基準の見直し

- ・ JHFA規格基準の公募（2 食品群）と専門部会の運営
- ・ 規格基準検討会の運営
- ・ 新規規格基準の解説書作成（青汁、レスベラトロール、プラセンタ）
- ・ 規格基準説明会の開催（東京・福岡）定員：2 会場合計 160 名

(3) 認定健康食品(JHFA)マーク普及啓発体制の強化 [新規]

- ・ 企業表彰制度の導入
- ・ トップセミナーの開催（東京・福岡）
- ・ 消費者セミナーの開催（3 回）
- ・ JHFA マーク応援キャンペーン（東日本大震災応援）の実施
- ・ 出版物等の作成（企業・消費者向けリーフレット、JHFA 商品一覧）
- ・ スマートフォン等を活用した商品紹介サイトの開発

2. GMP 製造所認定等に関する事業

(1) 工場認定事業 [拡充]

- ・ 認定数

製品GMP：新規 6 工場、更新 24 工場、中間実地 5 工場、変更追加 3 工場

原材料GMP：新規 3 工場

- ・ 工場認定審査会：12 回開催
- ・ 「GMP 更新教育セミナー」（仮称）

認定工場の管理責任者及び従業員を対象とした実践に役立つセミナー

年3回開催（東京、大阪、福岡）、定員：3会場合計180名

- ・「GMPを知ろう！セミナー」（仮称）

GMPの基本を学ぶ勉強会

年2回開催（東京、大阪）、定員：2会場合計80名

- ・「GMP普及セミナー」

認定工場及び関連業界等を対象とした最新情報の解説等

年1回開催（東京）、定員：50名

(2) 製品マーク認証事業 [拡充]

- ・ 認証数

新規100件、継続80件

- ・ 製品マーク表示審査会：20回開催

- ・ 各認定工場と一体となって製品マーク取得製品の増を図る。

(3) GMP調査員意見交換会

GMP調査員が相互に意見交換をし、調査内容の調整とGMP制度の質的向上をはかる。

- ・ 年2回開催（東京、大阪）

(4) GMP推進事業

各GMP認定工場が制度の問題点や今後の課題を協議する場を設け、GMP工場のより一層のレベルアップを図る。

- ・ 部会員約20名

(5) 輸入GMPのあり方調査事業

輸入原材料及び輸入製品のGMP制度の適用についての検討会を設置・運営。

- ・ 委員5名：2回開催

3. 健康食品安全性自主点検認証に関する事業

(1) 認定事業[拡充]

- ・ 新規102件（原材料100件、製品2件）

- ・ 更新 61 件（原材料 60 件、製品 1 件）
- ・ 安全性自主点検審査委員会：9 回開催
- ・ 健康食品認証制度協議会への参画

4. その他

- ・ 健康補助食品相談業務の実施

Ⅲ. 学術情報部

1. 「食品の機能性評価事業」[新規]

- ・ 企業所有文献評価事業
- ・ 団体向けの食品成分の機能性評価事業

2. 国内外の学術情報の収集、発信

国内外の健康食品に関する情報収集および協会外への発信を行う。また、IADSAの会議に参加し、健康食品業界に関する国際的な情報を会員へ発信する。

IV. 特定保健用食品部

1. 特定保健用食品の開発・申請支援の推進

- ・ 申請相談・変更相談への個別対応
- ・ 申請資料、変更届のチェックとヒアリング対応
- ・ 学術アドバイザーによる申請支援

2. 特定保健用食品講習会及び説明会の実施

- ・ 講習会 上期 1 回（東京）、下期 2 回（東京、大阪）
- ・ 行政通知対応の説明会 必要に応じ開催

3. 申請マスキング資料の閲覧・複写システムの運用と定着促進

4. 「特定保健用食品広告審査会」設置・運営準備

- ・ 広告審査会 年 2 回：新聞、雑誌、TV

5. 専門部会（技術部会、流通部会〈コミュニケーション部会〉）活動の推進

- ・ 海外の健康強調表示制度の調査・研究
- ・ 表示許可制度運用上の改善策の検討
- ・ 安全性関連調査・研究
- ・ 「特定保健用食品広告部会」設置・運用
- ・ 特定保健用食品のあり方 13（技術部会・流通部会〈コミュニケーション部会〉平成 24 年度活動報告書）の作成

6. 普及啓発活動

- ・ 出張セミナー対応

7. トクホごあんない【2013 年版】、【2014 年版】の作成

V. 栄養食品部

1. 特別用途食品の申請支援

- ・ 申請相談・変更相談への個別対応
- ・ 申請資料、変更届のチェック
- ・ 学術アドバイザーによる申請支援

2. 「食品表示の一元化検討会」への対応

- ・ 消費者庁からの情報入手と情報発信（必要に応じ説明会を開催）
- ・ 栄養成分表示の義務化に関する情報入手と情報発信（必要に応じ説明会を開催）

3. 栄養表示基準制度、栄養機能食品

- ・ 表示に関する情報収集と情報発信

4. 「日本流動食協会」「日本メディカルニュートリション協議会」等関連団体との連携強化[新規]

- ・ 情報交換、課題の抽出と解決等に向けての活動

VI. 渉外広報室

1. 情報の提供

- ・ 会員への情報発信 [拡充]
メール配信、(配信できない会員は送付) 及び出版物等の送付
ホームページ「会員専用ページ」の充実
- ・ 報道関係への対応 [拡充]
迅速かつわかりやすいニュースリリース
メディア懇談会の開催 (4回/年)
一般紙との情報交換 [新規]

2. 普及・啓発活動

- ・ 一般への情報提供 [拡充]
ホームページの充実、会員と一体となった広報活動の推進
- ・ 各種展示会でのブース出展及びセミナー講演
認定健康食品 (JHFA)、GMP、安全性認証等の当協会認証制度の普及啓発、特定保健用食品・特別用途食品制度のより一層の浸透
ifia/HFE JAPAN (5/15~17) 主催: 食品化学新聞社 場所: 東京ビッグサイト
食品開発展 (10/3~5) 主催: UBM メディア(株) 場所: 東京ビッグサイト
メディアアフズ展 (2月予定) 主催: UBM メディア(株) 場所: 東京ビッグサイト
健康博覧会(3月予定) 主催: UBM メディア(株) 場所: 東京ビッグサイト
- ・ 健康啓発リーフレット「健診ガイド」の発行及び各種リーフレットの配布
- ・ 協会出版物の販売

3. 行政機関及び諸団体との連携強化

- ・ 厚生労働省、消費者庁、消費者委員会、農林水産省、経済産業省、消費者団体との情報交換
- ・ 健康食品産業協議会の事務局活動

平成25年度九州支部事業計画

1. 九州地区において、協会事業や JHFA・GMP・安全性認証について広報活動を行い、協会・支部会員増、及び健康食品に係る各種認定取得企業の増を図るための普及啓発活動を展開する。
2. 支部活動を通じた九州地区における健康食品業界の活性化と、行政機関及び関連諸団体との連携強化を図る。
3. 九州支部通常総会及び臨時総会の開催
4. 九州支部運営委員会の開催。
5. 九州地区における食品保健指導士養成講習会の企画・開催。
6. 支部会員の資質向上の機会として、研修会の企画・開催。